

令和6年度事業報告(総務・企画)

1 会議等の開催

(1) 第2回常任委員会(令和6年4月23日)

【報告事項のうち、主に総務・企画専門委員会に関する事項】

① 各専門委員会における審議事項

- ・わたSHIGA輝く国スポ大津市識別用品整備要項
- ・第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
大津市ボランティア募集要項
- ・わたSHIGA輝く国スポ大津市売店設置要項

} 改定
} 策定

(2) 第3回総会(令和6年4月23日)

【議事等(常任委員会の議題等を除く)のうち、主に総務・企画専門委員会に関する事項】

- ① 令和5年度収支決算
- ② 令和6年度収支予算



第2回常任委員会・第3回総会の様子

2 広報

(1) 印刷物、広報物品等による広報

- ・PR広報チラシの配布

大津市開催競技等を記載したPR広報チラシをイベント等での広報・啓発活動等に活用した。

- ・大津市競技別リハーサル大会開催周知チラシの配布

競技別リハーサル大会の開催日程や会場等を周知するチラシをイベント等での広報・啓発活動等に活用した。また、ノベルティ引換券のついたチラシを作成し、市立小学校を通じて全児童へ配布することで会場へ足を運んでもらう動機づけとした。

- ・広報・啓発グッズの配布

大会ロゴを印字した焼き菓子や協賛で頂いたPR広報用うちわ等を配布し、競技別リハーサル大会PRブースやイベント等での広報・啓発活動等に活用した。



物品名称	配布数
缶バッジ	約18,050個
のぼり旗	約380本
卓上のぼり旗	約280本
焼き菓子	約1,900個
クリアファイル	約830枚
付箋	約260個
巾着	約50個
冷却タオル	約700個
うちわ(協賛品)	約6,700本
クリアファイル(協賛品)	約1,000枚



焼き菓子



缶バッジ



クリアファイル



冷却タオル



付箋



巾着

※令和6年7月末現在

- ・屋外広告物

横断幕・懸垂幕設置

設置場所	設置時期
伊香立公園芝生グラウンド	令和5年6月
大津市役所正面玄関2本	令和5年10月
皇子山総合運動公園陸上競技場	令和5年10月
マイネットスタジアム皇子山	令和5年10月
大石緑地スポーツ村	令和6年7月
瀬田川特設カヌー競技場	令和6年10月(予定)
イベント会場・競技会場等掲出用	令和6年10月(予定)



伊香立公園芝生グラウンド



皇子山総合運動公園陸上競技場



大津市役所 建物正面壁面柱



大石緑地スポーツ村



マイネットスタジアム皇子山

(2) メディアによる広報

SNS (Instagram、X、Facebook) や広報おおつ等を活用し、両大会の情報やイベント情報を周知した。また、昨年度に引き続き大会応援動画を撮影していただき、Instagramにて広報・啓発を行っている。

① SNS

HP	X	Instagram	Facebook

7月末時点、Instagramの投稿数321投稿、フォロワー数1,366人 (Facebookに関してはInstagramと連携)

大会応援動画取組



大津市立朝日ヶ丘保育園

競技別リハーサル大会開催告知

わたSHIGA輝く国スポ 大津市競技別リハーサル大会

◆日時
2024.6.8(土) 10:00~18:00
2024.6.9(日) 10:00~15:00

◆場所
滋賀タイツアリーナ (大津市上田上中野町779)

わたSHIGA輝く国スポ 大津市競技別リハーサル大会

◆日時
2024.7.19(金) 9:00~20:00
2024.7.20(土) 9:00~18:00
2024.7.21(日) 9:00~13:00

◆場所
大石緑地スポーツ村テニスコート (大津市大石栄1-3-32)

競技結果案内



②広報おおつ

掲載号	掲載内容
1 2月1日号	・滋賀レイクス 川真田 紘也選手インタビュー
2月1日号	・一般社団法人日本知的障害者水泳連盟育成選手 本郷 裕子選手インタビュー
3月15日号	・バドミントン元日本代表 数野 健太さんインタビュー ・カウントダウンボードお披露目セレモニー開催のお知らせ ・競技別リハーサル大会開催のお知らせ
4月1日号	・競技別リハーサル大会開催のお知らせ
5月1日号	・(新体操)滋賀県立八幡商業高校 StellaR☆G 園田 菜乃選手インタビュー ・(体操競技)滋賀県ターゲットエイジ強化選手 清水 保那美選手インタビュー ・スポーツウエルネス吹矢体験教室のお知らせ
6月1日号	・(空手道)草野派流3代目 宗家継承者 草野 優香選手インタビュー ・(テニス)滋賀県立東大津高等学校 新城 心晴選手インタビュー
7月1日号	・東レ滋賀ボート部 島田 隼輔選手インタビュー ・延暦寺学園比叡山高等学校 高島トランポリンクラブ 古澤 杏華選手インタビュー

③びわ湖放送 「光ル☆おおつ」番組放送

放送日：2024/3/16 18:05～18:15の10分間

大津市開催の競技の紹介、広報、美化、運営ボランティア募集CMを放映

④ZTV「おうみ！かわら版」

放送日：随時 ※各競技開催の1週間程度前から放映

国スポ大津市競技別リハーサル大会開催の告知

(3) インタビューによる広報

大津市にゆかりのあるスポーツ選手や大会関係者、国体出場経験のある大津市開催競技のアスリートなどにインタビューをさせていただき、SNSや広報おおつ、また展示物による紹介等で広報を行っている。



(4) イベント等による広報

市、関係機関、関係団体等が開催するイベント等と連携し、広報・啓発活動を実施。

PR広報チラシや缶バッジの配布、競技体験や大会応援メッセージの募集等、取組を実施。

イベント名	開催場所	開催日
歳末ポリスフェスタ	滋賀ダイハツアリーナ	令和5年12月16日
第5回こどもたちの未来へ、夢の架け橋プロジェクト	マイネットスタジアム皇子山	令和5年12月28日
東レアローズ キッズスポーツ体験イベント	滋賀ダイハツアリーナ	令和6年1月6日
大津市スポーツ少年団「ジュニアスポーツ・フォーラム」	びわ湖大津プリンスホテル	令和6年1月14日
JFA女子サッカーデー2024	ブランチ大津京	令和6年2月12日
「大津市がんについて考える日」市民フォーラム	大津市民会館	令和6年2月18日
消防ちびっこひろば2024	滋賀大学 大津キャンパス	令和6年3月2日
大石緑地スポーツ村テニスコートリニューアルオープニングイベント	大石緑地スポーツ村テニスコート	令和6年3月2日
第45回武道交流大会	皇子が丘公園体育館	令和6年3月3日
第69回びわ湖開き	大津港	令和6年3月9日
2023-2024シーズン B2リーグ第26節 わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025 presents 滋賀レイクス vs.岩手ビッグブルズ	滋賀ダイハツアリーナ	令和6年3月20日
大津市スポーツウェルネス吹矢体験会	皇子が丘公園体育館	令和6年5月12日
第40回大津っ子まつり	皇子が丘公園体育館	令和6年5月19日
チャッフィーお誕生日会	滋賀県庁	令和6年6月12日
第55回全国ママさんバレーボール大会	滋賀ダイハツアリーナ	令和6年8月1日



令和6年6月12日

障スポ開催500日前イベント

チャッフィーの誕生日会での競技体験の様子



令和6年5月19日

第40回大津っ子まつりでのPR広報活動の様子



(5) リハーサル大会の競技会場での広報

各リハーサル大会の競技会場にて、PRブースを設置し、広報・啓発活動を実施。



3 市民運動

(1) 協賛の状況

令和5年3月22日より「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市協賛取扱要項」に基づき、実行委員会ホームページに協賛内容を掲載し、協賛の募集を開始。

協賛企業及び協賛物品

※令和6年7月末時点

協賛企業	協賛物品等
松田クリーンパック	大津市指定家庭ごみ袋（45ℓ）
株式会社大谷設備工業	塩化ビニールパイプ、結束バンド
日本熱源システム株式会社	うちわ
企業名については非公開を希望されています	大津市指定家庭ごみ袋（45ℓ）
大津市水道瓦斯工事店協同組合	オリジナルマグネットシート
元三フード株式会社	のぼり旗
びわ湖ブルーエナジー株式会社	クリアファイル
有限会社バンバススポーツ	体操競技会場用掃除機・クリーナー のぼり旗
レーク滋賀農業協同組合	協賛金
日伸工業株式会社	大津市指定家庭用ごみ袋（45ℓ）
大塚製菓	ポカリスエット



松田クリーンパック 様
大津市指定家庭ごみ袋（45ℓ）



株式会社大谷設備工業 様
塩化ビニールパイプ、結束バンド



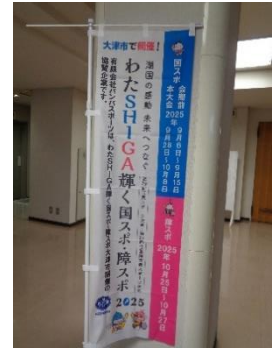
日本熱源システム株式会社 様
うちわ



大津市水道瓦斯工事店協同組合 様
オリジナルマグネットシート



びわ湖ブルーエナジー株式会社 様
クリアファイル



元三フード株式会社 様
のぼり旗



有限会社バンパスーツ 様
のぼり旗、体操競技会場用掃除機、クリーナー



日伸工業株式会社 様
大津市指定家庭用ごみ袋 (45ℓ)



大塚製薬 様
ポカリスエット

(2) カウントダウンボードの製作

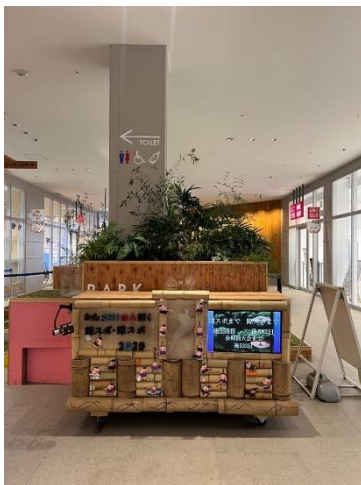
令和5年4月1日、大津市実行委員会の依頼により滋賀県立瀬田工業高等学校が両大会開催までのカウントダウンボード製作を開始された。(3基)



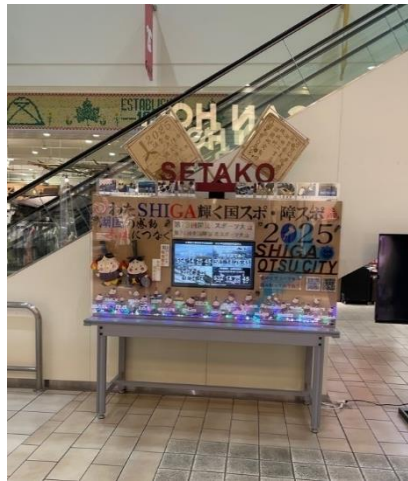
令和6年3月22日、製作いただいた3基の「わたくしSHIGA輝く国スポ・障スポ」大津市カウントダウンボードのお披露目セレモニーをランチ大津京にて実施した。
カウントダウンボードについては、「ランチ大津京」、「フォレオ大津一里山」、「京阪電車びわ湖浜大津駅」にそれぞれ設置した。



瀬田工業高等学校生徒様への感謝状の贈呈



ブランチ大津京




フォレオ大津一里山



京阪電車びわ湖浜大津駅

(3) 競技会場での地域のふるまい

地域の皆様にはリハーサル大会の競技会場のふるまいブースにて、用意していただいたふるまい品を選手や監督など会場に来場された方々に配付。

日付	競技	実施主体	ふるまい品
6月8日	新体操	瀬田北学区自治連合会 瀬田東学区自治連合会	 がんばクッキー

7月14日	空手道	平野学区自治連合会 膳所学区自治連合会	 
7月20日	テニス	大石学区自治連合会	
8月24日	ローイング	瀬田学区自治連合会 瀬田南学区自治連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・和菓子 ・しじみ飴



競技会場でのふるまいの様子

(4) ボランティアの競技会場での運営補助

ボランティアの皆様にはリハーサル大会の競技会場にて、会場運営の補助として様々な業務のご協力をしていただいた。



PRブース



無料ドリンクコーナー



会場の清掃活動

ボランティアの申込状況

※令和6年7月末時点

わたSHIGA輝く国スポ・障スポボランティア数	
広報ボランティア	55人
美化ボランティア	38人
運営ボランティア	399人

(5) 手づくりのぼり旗の設置

大会へ出場する選手・監督を歓迎・応援するために市内の幼稚園、小学校の児童、中学校、高等学校の生徒に手づくりのぼり旗を製作していただき、リハーサル大会の競技会場に設置。



大石小学校作品



滋賀短期大学附属高等学校作品



比叡山高等学校作品



大石幼稚園作品



瀬田北児童クラブ作品



会場での手づくりのぼり旗設置の様子



(6) 大会応援メッセージの募集

大会へ出場する選手・監督へ国スポ・障スポを応援している市民の方々の声を届けるために、イベント等にて応援メッセージを募集。リハーサル大会においても、応援メッセージを募集するとともにこれまでに記載していただいている応援メッセージを掲出。



応援メッセージ記入の様子



会場での応援メッセージ掲出



大石幼稚園、大石小学校からの
応援イラストメッセージ

4 機運醸成大作戦

市民協働で創る大会の実現を目指し、市民の参加意識の高揚を図るため、大会を身近に感じてもらえるよう情報発信や啓発活動を実施。

【各種団体で実施していただいた情報発信や活動事例】

- ① 各種団体の従業員の缶バッジ着用
- ② 会議等の場を活用し、各種団体等へのPR広報チラシの配布
- ③ 各種団体の機関誌に大会チラシを同封
- ④ スポーツイベントでの缶バッジ配布、PR広報チラシの配布、のぼり旗の掲出
※イベント参加者には、実行委員会 Instagram 投稿動画の撮影に協力をいただいた。
- ⑤ 各種団体の総会等での大会PR、缶バッジ配布、PR広報チラシの配布、のぼり旗の掲出
※研修会や総会では、資料を活用し大会PRの時間などを調整いただいた。
- ⑥ 各種広報誌への大会ロゴ掲載
- ⑦ おおつ光ルくん競技別デザインイラストのグッズ作成など

【庁内で実施した情報発信や活動事例】

- ① 市職員の缶バッジ着用
- ② 各種庁内広報紙(広報おおつ、パイプラインなど)への大会情報の掲載
- ③ 市内7か所の児童館での大会イメージソングを流す
- ④ 各種イベントでの缶バッジ配布、PR広報チラシの配布、のぼり旗の掲出
- ⑤ いい夫婦の日結婚記念撮影イベントにおいて設営する写真スポットに大会PRのバックボードの設置
- ⑥ 各種広報紙、刊行物への大会ロゴの掲載
- ⑦ 市職員への国スポ・障スポPRポロシャツの斡旋
- ⑧ 公用車への国スポ・障スポPR用オリジナルマグネットシートの貼付け

5 識別用品の作成

リハーサル大会の開催にあたり、円滑な運営を図るため、大会役員や競技会役員等の識別用品を作成し、競技会場にて活用。

ADカード



表面 (17種類)

裏面

帽子 (6種類)



国民スポーツ大会の大会マークの変更

大会マーク

資料No.5

国民体育大会
(現行)



➔

国民スポーツ大会
(J.G.マーク)




<目的>
○「JAPAN GAMESの新たな視点」の実現に向けた大会イメージの刷新

「みる」ことも、「ささえる」ことも
人づくりも、地域を育むことも
地域に根差して、スポーツ文化の土台を担うことを
幅広い世代でスポーツが身近にある生涯を
スポーツの可能性をもっと広く

©2024 Japan Sport Association All Rights Reserved. 1

J.G.マークの意味



J.S.P.O.
Japan Sport Association

【ロゴに込めた思い】

「J」と「G」のアルファベットモチーフで構成したシンボルは、地球を示す球体をあしらっており、一人ひとりの意志が旋を描いて混じり合い、地域住民と「JAPAN GAMES」が共にスポーツ文化を築いていくという思いが込められています。

また、スポーツに触れることにより生まれる楽しさ、喜び、情熱、悔しさなどの様々な感情を、彩り豊かな配色とすることにより、実現する価値の一つである「多様性と調和」を表現しています。

さらに、立体表現とすることにより、「する」「みる」「ささえる」の多面的で、かつ幅広い年代のステークホルダーの多層的な取組であることを表しています。

人がこれからの新しい時代をスポーツと共に生きるためにスポーツを文化とし、日本に活力を与える、という志を持った「JAPAN GAMES」を表現しています。

©2024 Japan Sport Association All Rights Reserved. 2

今後のスケジュール(案)



- 令和6年3月5日開催 令和5年度第4回国スポ委員会マークの変更に関する協議
- 【開催地(ブロック含む)】
- 第80回大会冬季大会以降の大会マークは「J.G.マーク」とする。
 - 第78回大会本大会から第79回本大会までは開催地が使用する大会マークを場面、物によって選択する。
※ 開催地の準備状況に応じて使用するマークが異なる場合がある。
 - すでに大会マークを使用して作成された物(ポスター、シンボルマークなど)については継続して使用可能とする。
- 【選手団】
- 都道府県選手団に対してはJ.G.マークを使用してもらうように協力を依頼

	令和6(2024)年 第78回大会	令和7(2025)年 第79回大会	令和8(2026)年 第80回大会	令和9(2027)年 第81回大会	令和10(2028)年 第82回大会 以降
冬季大会 ※ブロック大会含む		選択		→	
本大会 ※ブロック大会含む	選択	→		→	
都道府県選手団 関係	冬季 	選択		→	
	本大会 選択				→

国民スポーツ大会マーク ブランドロゴ (JAPAN GAMESマーク)



ヨコ組



タテ組